

情報システムの基礎 (春学期、秋学期 2単位)

各クラス共通

Introduction to Information Systems

■授業概要

情報システムの設計、運用、管理に関する専門知識の習得を目指す。

具体的には、情報処理技術者試験の「基本情報処理技術者試験」の出題範囲から「情報システム設計の背後に存在する論理、情報システムの管理と運用、蓄積された情報の検索・データベースの活用、論理式（表計算ソフトを用いる）」を中心に、講義を進めていきたい。とくに、店頭にあるレジスターなどの身近な題材を中心に、事例を示しながら、情報システムの設計と管理について理解を促すとともに、表計算ソフトと関係データベースの操作の机上での演習を通じて、情報検索の原理の体得を目指したい。初学者のために、基本情報処理技術者試験の水準から次第に含めていく予定である。

■到達目標

基本情報処理技術者試験のストラテジ系、マネジメント系に関する知識を習得することを目標とします。

■授業計画

第1回目から第3回目：データと情報

情報システム論という学問領域の課題、データと情報、確率の考え方などを取り上げます（マネジメント系の企業活動を中心に説明します）。

第4回目から第6回目：データの活用

表計算ソフトを中心にEUCの考え方を取り上げます。

第7回目から第9回目：データの設計

データベースを取り上げます。

第10回目から第12回目：システム設計と開発

システム戦略と企画について取り上げます（ストラテジ系のシステム戦略、システム企画を中心に説明します）

第13回目から第15回目：技術マネジメントの基礎

技術経営について取り上げます（ストラテジ系の大分類：経営戦略を中心に説明します）。

■授業時間外学習

講義時間に説明したことを復習しておくようにしてください。講義時間以外に遂行すべき課題を出すことがありますので、しっかりと取り組んで下さい。委細については、講義時間注意に指示します。

■成績評価の方法

定期試験（筆記試験）の成績と平常成績で総合評価する。

このシラバスの作成時点では、定期試験80%、平常点20%ということを念頭に想定しています。第一回目の講義の時に、委細を伝えたいと思っています。担当者からの指示をお待ちください。

■成績評価の基準

基本的な概念を理解できているかどうか。

計算問題をきちんと解答できるかどうか。

■教科書

■参考書

■備考